

平成23年元旦

医療法人光臨会
理事長 荒木 攻

新年
御
挨
拶

新年明けましておめでとうござい
ます。

荒木脳神経外科病院は今年7月で
25周年を迎えます。医療法人光臨会
となつてからは昨年10月から12期目
を歩んでいます。振り返ってみます
と、この間、様々な医療制度改革が
あり、その風雪に耐え今まで存続
してまいりましたのも、光臨会に関
わつた皆様一人ひとりのおかげと深
く感謝を申し上げます。

病院と介護関連事業部をもつ医療
法人光臨会は、この12期から新たに
「皆様に安心していただける全人的
な医療と介護を目指します」という
理念を掲げました。更に病院理念には
従来の「脳神経外科としての専門
性を軸に、幅広い診療体制で地域医
療に貢献します」に加えて、当院の
「急性期医療の中核病院として、高
将来向かう方向を明確に示すために

機能で質の高いチーム医療を行いま
す」という理念を掲げました。

現在の医療制度の中では病床は急
性期病床と慢性期病床に区別され、
当院は一昨年4月から急性期病床の

中でも最も急性期部分を扱うDPC
対象病院に認定されました。DPC
対象病院においては、係数の高さが

医療の充実度を表わすことになり、
色々な角度から評価される調整係
数、機能評価係数I、機能評価係数
IIの合計により診療報酬が算定され
ます。昨年7月の厚労省官報により
ますと、真の病院の実力を示すとい
われる機能評価係数IIの値が、全国
1390対象病院のうちで当院は広
島県内第2位（全国66位）と極めて
高い評価をいただいております。こ
の様に今、私共は「急性期医療の中
核病院として、高機能で質の高い
チーム医療を行います」という理念

を具現化するために、懸命に努力し
ているところでございます。

更に法人11期の下半期（平成22年
4月～9月）は、7月に最も手厚い
看護配置7対1を達成し、病診連携

を円滑にする目的で開放病床を設置
し、9月には亜急性期病床の開設な
ど、良い意味でめまぐるしい変化の
あつた年がありました。しかし、12
月からはこれらの変化に対応した内
部充実を図るべく、地に足のついた内
部業務への取組みを職員の方々にお願
いをいたします。医療ミスは「間違
いでした」と消しゴムで消せないも
のです。職員一同、常に緊張感を持つ
て業務にあたらなければならぬと
考えております。

今年3月からは広島県で4台目と
なる3テスラMRI（ファイリップス）
も稼働予定となつております。更に5月
には病院機能評価の受審も控えてお
ります。今後とも「安全で安心、そ
して質の高い医療」を提供できるよ
う努力してまいりたいと存じます。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し
上げます。

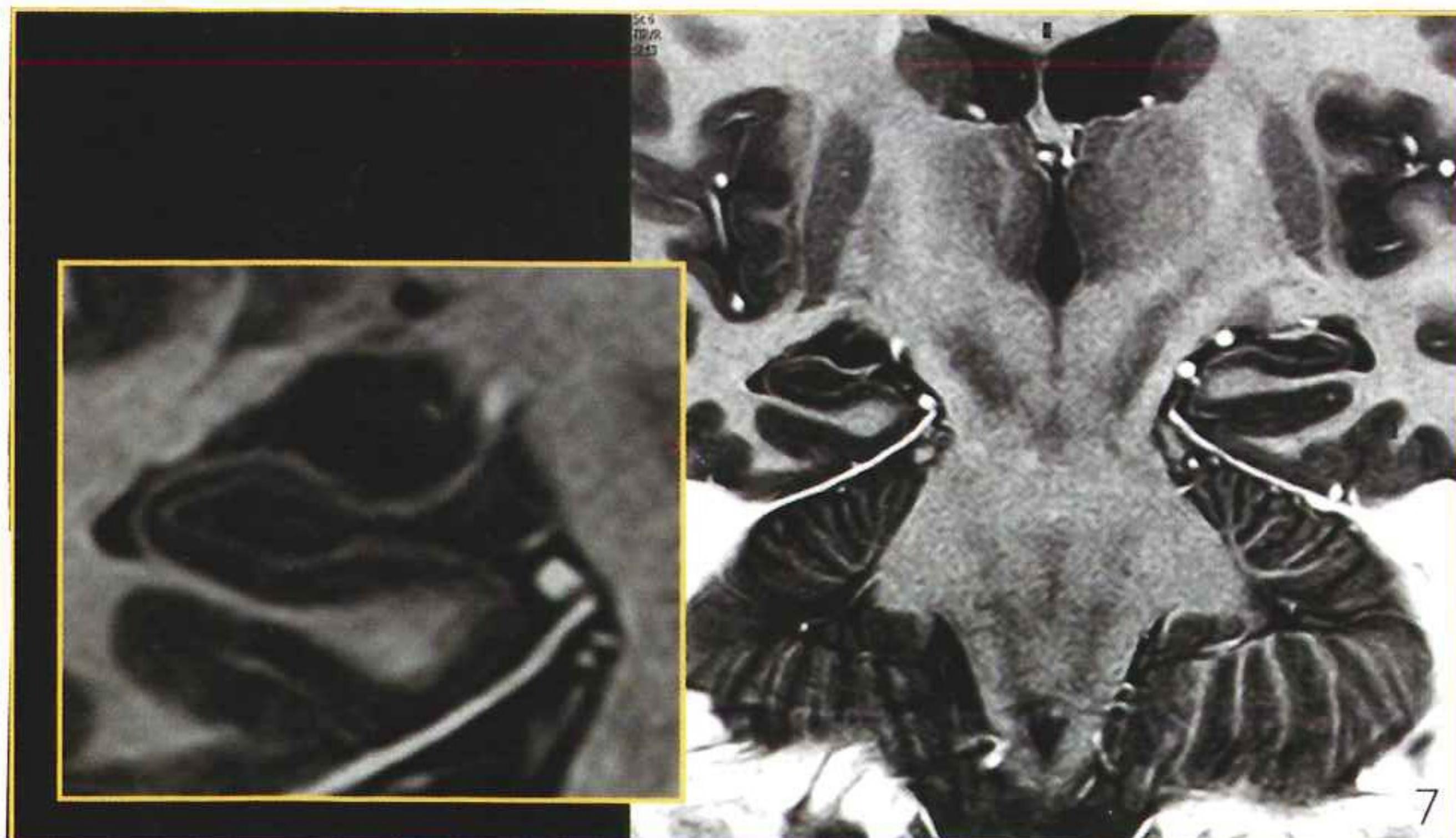


最新鋭 3.0 テスラ MRI 導入

当院では平成23年3月より、最新鋭の3.0テスラMRIを導入いたします。

「テスラ」というのは磁場強度を表す単位で、従来のMRIは1.5テスラでした。今回導入する装置は3.0テスラですのとで、2倍の磁場強度があります。これにより、得られる信号も2倍になるため、従来よりも高精細な画像が取得できるようになります。さらに、県下初めてMR業界最高クラスの頭部専用32chコイルも同時に導入いたしました。

図1 海馬高分解能画像



短い時間での撮像が可能となり、閉所恐怖症のある方でも検査が受けやすい環境になります。

多様な検査が可能に

3.0テスラMRIでは、著しい画質の向上によって、精度の高い特殊検査が可能となります。

その一例を紹介します。
拡散テンソル画像
(図3)

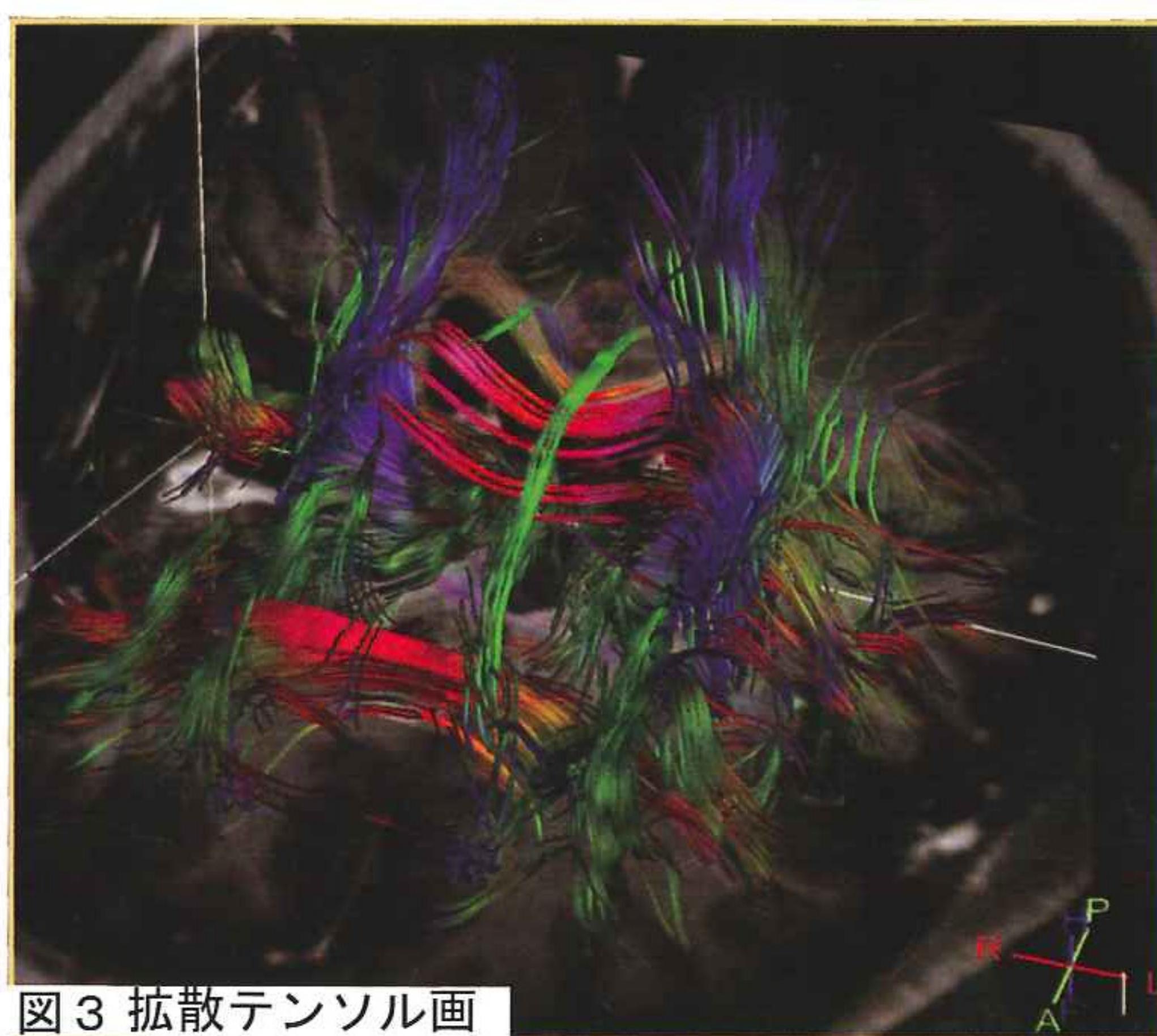


図3 拡散テンソル画

High Resolution Imaging



図2 高分解能MRA

神経線維の走行を画像化するもので、この手法により人体の運動をつかさどる錐体路の描出ができる、脳腫瘍の手術などに有用です。

MRスペクトロスコピー
(図4)

腫瘍や臓器の生化学成分を解析する検査法で、形態診断だけでは診断困難な腫瘍や臓器の性状診断が可能となります。腫瘍の良悪性の鑑別や治療効果判定に役立ちます。

特に頭部領域では脳標本のような高分解能画像が得られ(図1)、従来見えなかつた穿通枝のような非常に微小な血管も描出できるようになります(図2)。また、より1.5テスラと同等の画質であれば、より

1.5

テスラと同等の画質であれば、より

MRI 2台体制

当院では、従来の1.5テスラMRI装置は定期的にバージョンアップを行っており、これまでの経験と実績もありますので、日常診療においては必要な十分なスペックをもつています。四月からは、この1.5テスラと3.0テスラMRIの2台体制となりますが、検査件数を増やすことができ、検査待ち時間も短縮することができます。

検査部診療放射線科 前田忠紀

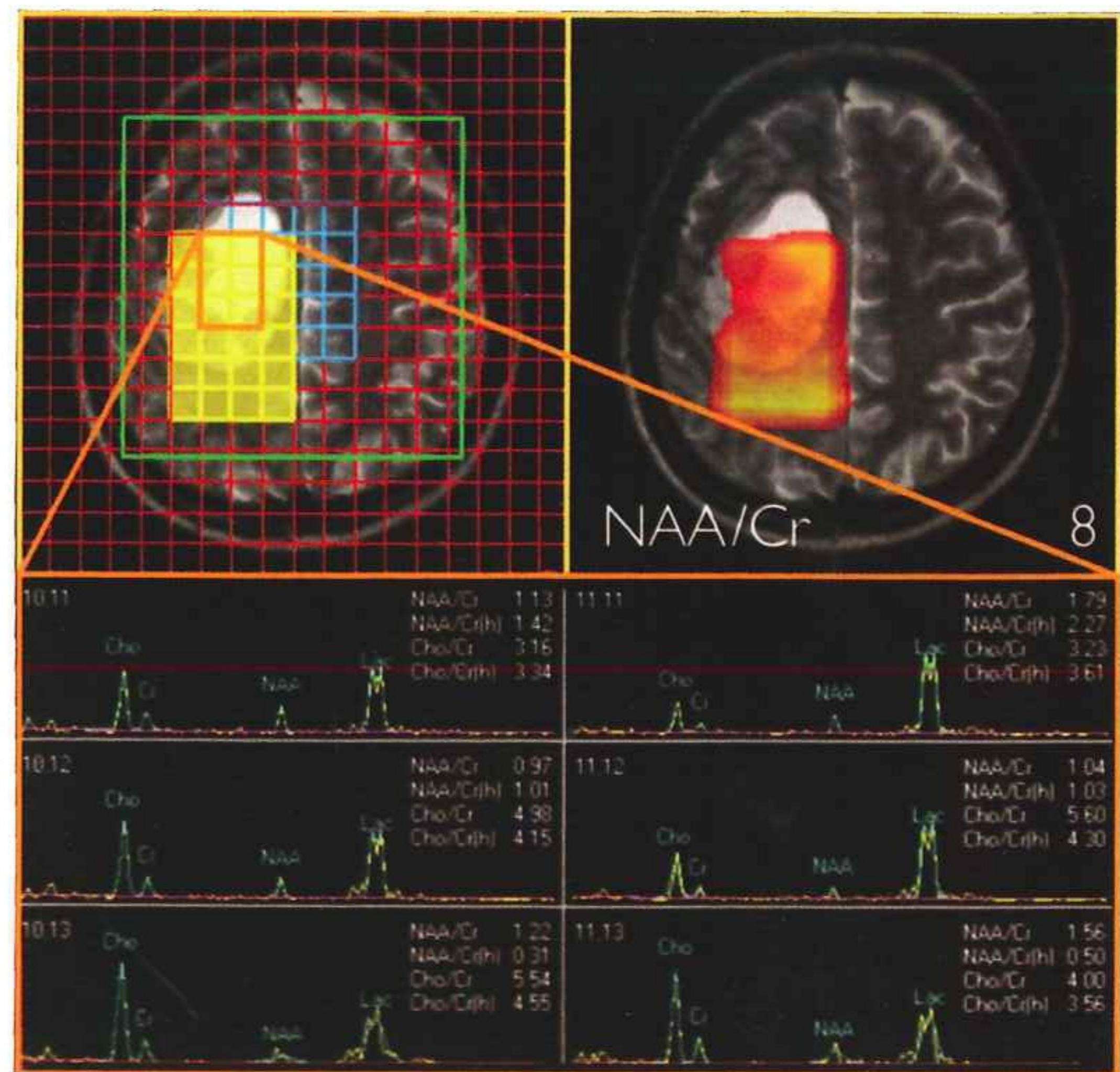


図4 MRスペクトロスコピー

NSTとは「Nutrition Support Team」の頭文字をとったもので、直訳すると栄養サポートチームとなります。

このチームは多職種（医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・言語聴覚士・理学療法士・臨床検査技師・放射線技師・歯科衛生士）で入院患者様の栄養状態をチェックし、栄養改善策を検討しています。

平成十八年にはJSPEEN（日本静脈経腸栄養学会）認定資格である栄養サポート専門療法士（以下、NST専門療法士）の看護師の認定が開始され、91名が認定されました。その後年々増加し平成二十二年までに736名のNST専門療法士（看護師）が全国で活躍しています。また、平成二十二年四月に診療報酬改訂がありNST加算が新設され、より質の高いNST活動と良質な栄養療法の提供が求められることになりました。

NST専門管理栄養士

伊藤 佳奈

NSTに限らず資格取得には病院の協力体制が必要です。当院には、資格取得へ向けての協力体制があります。

MRI検査の大きな目的の1つとして、脳卒中の予防というものがあげられます。脳卒中は、健康に自信のある方でも突然襲ってくることがあります。命を落としたり、後遺症になり、苦しむことの多い病気です。MRIは、放射線被ばくのない安全な検査で、なおかつ造影剤を用いることなく血管の状態を調べることができます。今後は、2台のMRIを効率良く稼動させ、より一層地域医療に貢献できればと考えています。

当院におきましても、NST専門療法士の資格を取得し実際の活動に生かしたいという思いから、昨年の十一月にNSTメンバーの一員である看護師の山下美紀枝主任が認定試験を受け、無事合格されました。



■ 理念

- 一、脳神経外科としての専門性を軸に幅広い診療体制で地域医療に貢献します。
- 二、急性期医療の中核病院として、高機能で質の高いチーム医療を行います。

■ 運営方針

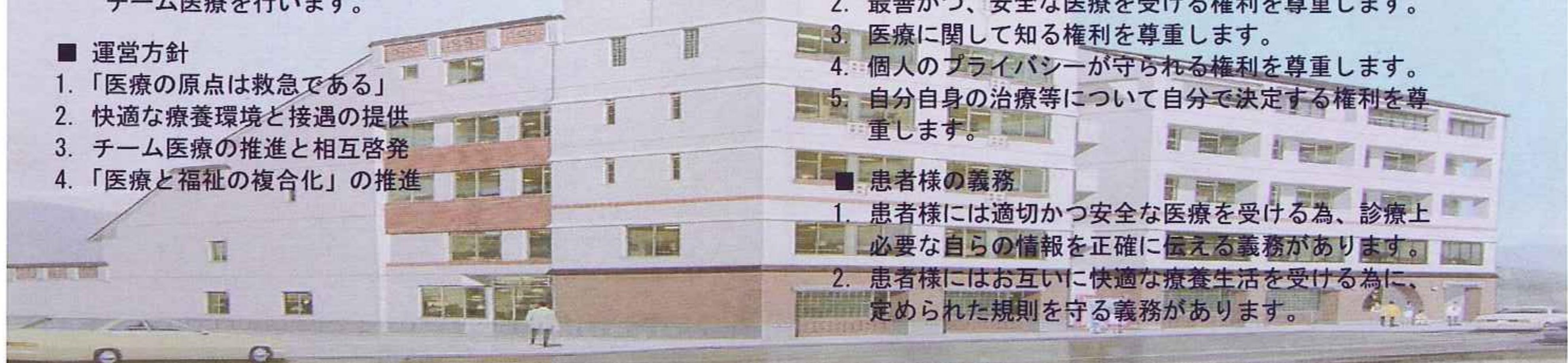
- 1. 「医療の原点は救急である」
- 2. 快適な療養環境と接遇の提供
- 3. チーム医療の推進と相互啓発
- 4. 「医療と福祉の複合化」の推進

■ 患者様の権利

- 私たちには患者様の権利を尊重し、納得と同意に基づいた医療を行います。
- 1. 個人の尊厳が守られる権利を尊重します。
 - 2. 最善かつ、安全な医療を受ける権利を尊重します。
 - 3. 医療に関する権利を尊重します。
 - 4. 個人のプライバシーが守られる権利を尊重します。
 - 5. 自分自身の治療等について自分で決定する権利を尊重します。

■ 患者様の義務

- 1. 患者様には適切かつ安全な医療を受ける為、診療上必要な自らの情報を正確に伝える義務があります。
- 2. 患者様にはお互いに快適な療養生活を受ける為に、定められた規則を守る義務があります。



外来担当医表



診察時間 完全予約制

午前 9時～12時（受付：午前 11時30分迄）

午後 3時～6時（受付：午後 5時30分迄）

○ 救急の場合は 24 時間受け付けております

※1 形成外科 第2水曜日（午前中のみ）月1回

平本 道昭（大阪府済生会中津病院 形成外科）

※2 消化器内科 土曜日（午前中のみ）月1回

井上 正規

脳神経外科

平成23年2月1日～

		月	火	水	木	金	土
午前	初診（1診）	谷	江本	理事長 荒木	院長 沖	江本	広大
	再診（2診）	院長 沖	院長 沖	江本	理事長 荒木	谷	谷
午後	初・再診（1診）	江本	谷	広大	鯉川	谷	広大

総合診療（内科・外科）

午前	4 診	野村	藤井	野村	藤井	野村	渡辺
午後	4 診	渡辺	渡辺	渡辺	野村	渡辺	野村

外科

午前	3 診	藤井				藤井	
午後	3 診						

形成外科・消化器内科

午前	5 診		*1 平本			*2 井上	
----	-----	--	-------	--	--	-------	--

案 内 図



医療法人光臨会

荒木脳神経外科病院

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7

TEL 082-272-1114

FAX 082-272-7048

E-mail info@arakihp.jp

ホームページアドレス http://www.arakihp.jp

荒木訪問リハビリテーション

TEL 082-527-1123

荒木居宅介護支援事業所

TEL 082-507-6300

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目1-4-201

あんしんプラザ

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15

荒木クリニック

通所リハビリテーション

TEL 082-507-6100

あんしんホーム

（認知症対応型共同生活介護施設）TEL 082-507-6600

交 通 案 内

○自動車

西広島バイパス「庚午出口」より
宮島方向へ100m（宮島街道沿い）

○広島電鉄・宮島線

「東高須」下車 徒歩3分

○広島バス 25号線

「庚午北2丁目」バス停前



外来担当表が2月より新しくなります。

今後ともよろしくお願いします。